

200/300シリーズマネージドスイッチのEtherLike統計情報

目的

200/300シリーズマネージドスイッチは、Etherlike統計情報へのアクセスを提供します。これらの統計情報は、ハードウェア関連のエラーなど、物理層でのエラーに関連する情報です。これらのエラーは、銅線ケーブル、インターフェイス、ネットワークインターフェイスカード(NIC)などの重要なネットワークコンポーネントの障害が原因で発生する可能性があります。接続の問題が発生した場合、これらの統計情報は問題の原因を特定するのに役立ちます。この記事では、200/300シリーズマネージドスイッチのEtherlikeページの情報について説明します。

適用可能なデバイス

- SF/SG 200およびSF/SG 300シリーズマネージドスイッチ

[Software Version]

- 1.3.0.62

Etherlikeの統計情報

ステップ 1 : Web設定ユーティリティにログインし、Status and Statistics > Etherlikeの順に選択します。Etherlikeページが開きます。

Etherlike

Interface:

Port LAG

Refresh Rate:

No Refresh
 15 sec
 30 sec
 60 sec

Frame Check Sequence (FCS) Errors: 0

Single Collision Frames: 0

Late Collisions: 0

Excessive Collisions: 0

Oversize Packets: 0

Internal MAC Receive Errors: 35

Pause Frames Received: 0

Pause Frames Transmitted: 0

Clear Interface Counters

Clear All Interfaces Counters

ステップ 2 : Interfaceフィールドで、使用可能なインターフェイスのタイプの1つのオプションボタンをクリックします。使用可能なインターフェイスのタイプは次のとおりです。

- ・ Port:Portドロップダウンリストから、Etherlikeの統計情報を表示する物理ポートを選択します。
- ・ LAG:「Link Aggregation Group(LAG)」ドロップダウンリストから、EtherLike統計情報を表示するLAGポートを選択します。LAGポートは、複数の物理ポートの機能を組み合わせて、より多くの帯域幅を提供する論理ポートです。

ステップ 3 : 使用可能なオプションボタンのいずれかをクリックして、Refresh RateフィールドのEtherlike統計情報を更新します。使用可能なオプションは次のとおりです。

- ・ No Refresh — Etherlikeページはリフレッシュされません。

- ・ 15 sec:Etherlikeページを15秒ごとにリフレッシュします。
- ・ 30 sec:Etherlikeページを30秒ごとにリフレッシュします。
- ・ 60 sec:Etherlikeページを60秒ごとにリフレッシュします。

Etherlikeページには、選択したインターフェイスに関する次のEtherlike統計情報が表示されます。

- ・ Frame Check Sequence(FCS)Errors : 巡回冗長検査(CRC)で失敗した受信フレームを表示します。CRCは、フレームが正しい順序で宛先に到着したかどうかを検出します。各フレームは、宛先への到着時にテストされるCRC番号を伝送します。CRC番号がフレーム間で一致する場合、パケットにはエラーが含まれません。そうでない場合、パケットは破損し、その後ドロップされます。
- ・ Single Collision Frames : 単一のコリジョンに関係するものの、最終的に正常に送信されたフレームの数。
- ・ レイトコリジョン : データの最初の512ビットの後で検出されたコリジョンの数。
- ・ Excessive Collisions : 過度のコリジョンのために拒否された送信の数。
- ・ Oversize Packets:2000オクテットを超える受信パケットの数。
- ・ Internal MAC Receive Errors : 受信側でのエラーが原因で拒否されたフレームの数。
- ・ 受信したポーズフレーム : フロー制御のポーズフレームの受信数。
- ・ 送信されたポーズフレーム : 送信されたフロー制御ポーズフレームの数。

ステップ2: (オプション) Clear Interface Countersをクリックして、選択したインターフェイスのEtherlike統計情報カウンタをクリアします。

ステップ3: (オプション) すべてのインターフェイスでEtherlikeの統計情報カウンタをクリアする場合は、Clear All Interface Countersをクリックします。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。